

平成28年熊本地震
在日米軍による輸送支援

(写真提供：千歳基地広報室)



防衛

Bouei Hokkaido
June 2016
Hokkaido
Defense Bureau
Ministry of Defense

Vol. 46

北海道

平成28年6月号



写真提供：千歳基地広報室

平成28年熊本地震
空自による災害派遣医療チームへの輸送支援



写真：第5旅団HPから

平成28年熊本地震
陸自による給水支援

編集・発行 防衛省北海道防衛局 広報誌等編集委員会

札幌市中央区大通西12丁目 札幌第3合同庁舎

Tel.011-272-7579

<http://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/>

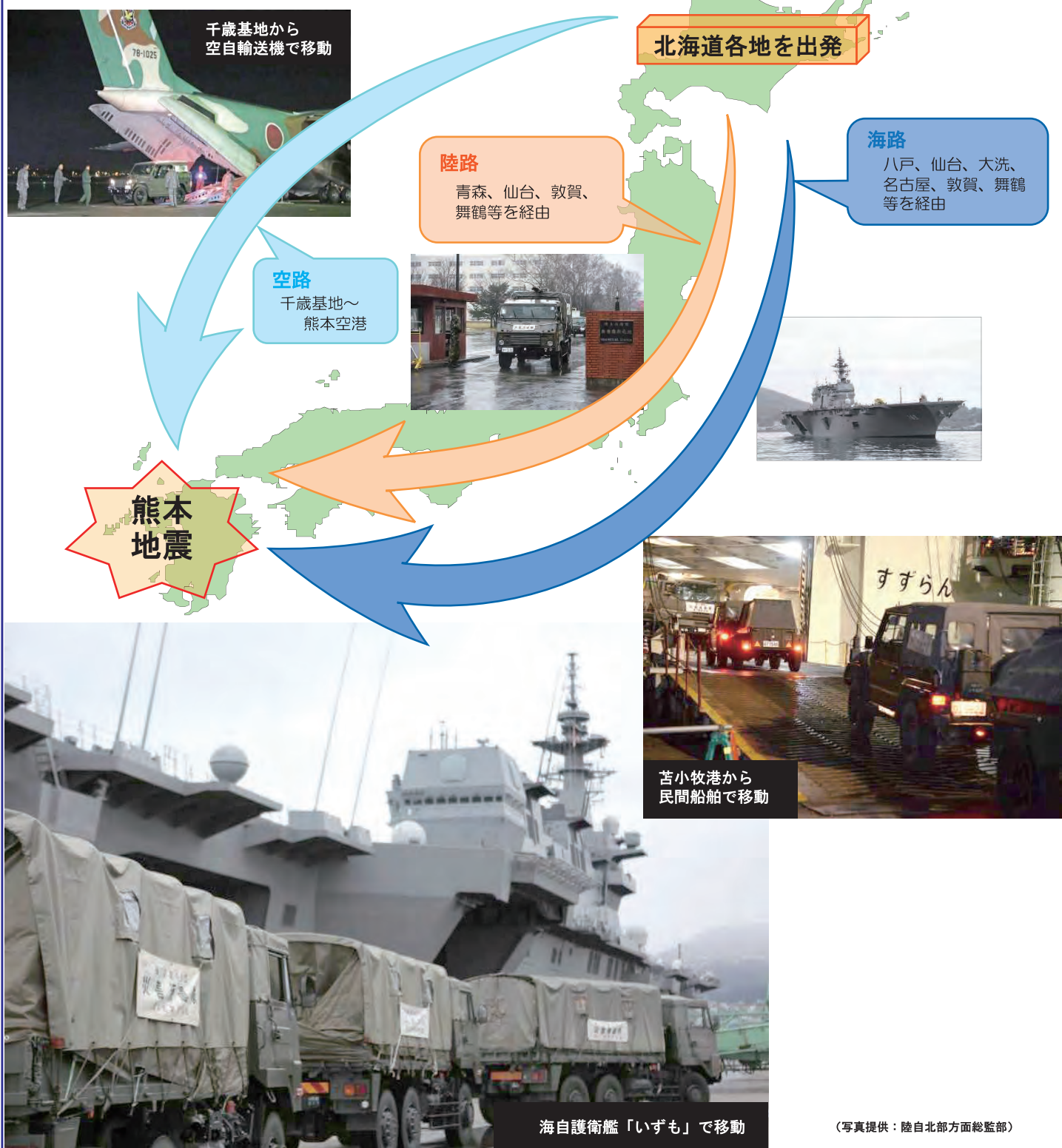


陸自・北部方面隊

平成28年熊本地震の被災地へ

北部方面隊は、4月14日に発生した平成28年熊本地震に係る災害派遣として北部方面支援隊（支援隊長富樫勇一陸将補）を編成し、人員約4,200名、車両約1,800両をもって、4月16日、熊本県に向け出発、自衛隊の車両、艦船、航空機はもとより民間の船舶、航空機、更には在日米軍の航空機などあらゆる輸送手段を活用し、4月23日夕刻には予定していた部隊の移動を完了、支援活動を開始しました。

被災者に対する生活支援活動では、約830tの飲料水と約8万食の食事を提供。道内から野外入浴設備も運び、約1万人に入浴支援を行い、5月13日、被災地での災害派遣活動を終わりました。



支援隊長、富樫陸将補は、「被災された方々が一日でも早くもとの生活に戻ることができるように、被災者の方々の視点に立って、今何が必要なのかといったニーズを掘り起こし、支援隊の持てる能力を余すことなく発揮をして、本任務に邁進していく所存であります。」と述べ、隊員一同被災者の視点に立った各種支援活動を日夜を問わず実施する等「被災者のために！」を第一義に復興の一助となるべく活動を行いました。



← 給水支援
医療支援 →



給食支援 →
← 輸送支援



入浴支援 →
← 道路復旧



主要な部隊

北部方面支援隊本部及び通信支援隊（札幌） 第2師団生活支援隊（旭川） 第7師団生活支援隊（東千歳） 第5旅団生活支援隊（帯広） 第11旅団生活支援隊（真駒内） 第1特科団生活支援隊（北千歳） 第1高射特科団生活支援隊（東千歳） 北部方面後方支援隊生活支援（島松） 北部方面施設支援隊（南恵庭） 北部方面対舟艇対戦車隊生活支援隊（倶知安） 北部方面航空支援隊（丘珠）

上記北部方面隊隷下部隊等から派遣されました。

（写真提供：陸自北部方面総監部）

防衛施設周辺補助事業担当者研修会（千歳市）

平成28年4月14日、北海道基地協議会（会長：山口千歳市長）主催の「平成28年度防衛省所管補助事業等実務担当者研修会」が千歳市内のホテルで開催され、道内48自治体等の実務担当者約230名が参加しました。

主催者である山口会長、当局早坂企画部長の挨拶に次いで全体研修と民生安定、障害防止・道路、騒音防止の各分科会に分かれて研修が行われました。全体研修では、当局北橋会計監査官から会計検査院による会計検査の観点、過去の検査報告事例、検査のポイントなどについて説明しました。

続いて分科会では、当局担当職員が補助事業の内容等について詳細に説明し、活発な意見交換や質疑応答が行われました。



防衛施設と周辺地域との調和を図るために ～特定防衛施設周辺整備調整交付金事業の紹介～

今号では、特定防衛施設周辺整備調整交付金の事業をご紹介します。

北海道防衛局では、北海道内の特定防衛施設の周辺地域を管轄する市町が、交通施設、通信施設、教育文化施設、医療施設等の公共用施設の整備等の事業を実施する場合に当該交付金を交付しています。

本稿では、平成27年度に当該交付金を活用し、老朽化した機器や医療現場から要望のある機器を新たに整備することで、医療サービスの向上を図り、地域住民の生活環境の改善に寄与することを目的として実施した医療機器の購入事業についてご紹介します。当局では、今後とも交付金事業により、地域住民の方々の生活の安全性や利便性等の向上、教育・文化、医療・福祉、産業の振興等に寄与するよう努めてまいります。

【交付の対象となる特定防衛施設及び市町】

千歳飛行場（千歳市、苫小牧市）、上富良野演習場（上富良野町、中富良野町、富良野市）、北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）北広島市、恵庭市）、然別演習場（鹿追町）、矢臼別演習場（別海町、厚岸町、浜中町）、北海道補給処白老弾薬支処（白老町）

AED機器購入



北桜コミュニティセンターに設置されたAED
(小児用カートリッジも設置しています)

（市の担当者の声）

新たに機器を更新することで、市民の安心・安全な生活環境を維持することができました。

千歳市では、応急的な救命処置が迅速かつ適切に行える体制を整備するため、公共施設に『AED（自動体外式除細動器）』の設置を実施しています。今回は、設置しているAEDのうち耐用年数を迎える10台の更新を行いました。



全自動錠剤分包機等購入



全自動錠剤分包機を使用した錠剤の分包作業

（患者の声）

分包された錠剤に詳細な情報が記載されているため、誤飲を防止することができました。

厚岸町では、町立病院の入院患者が服用する錠剤を分包する機器等を新たに更新しました。新機種は、処理速度が速く、また、分包紙全面に印字が可能のため、詳細な錠剤情報が表示出来るようになりました。

患者用ベッド等購入



電動式ベッド(13台)を整備

（看護師の声）

電動式ベッドのリクライニング機能により、安全で効率的な介護ができるようになりました。

上富良野町では、町立病院に併設された介護療養型老人保健施設の介護用患者ベッドを手動式から電動式へ変更しました。これにより、入院患者の環境改善が図られました。

超音波画像診断装置等購入



超音波画像診断装置

中富良野町では、超音波を対象物に当ててその反響を映像化する『超音波画像診断装置』やキセノン光線を照射し、関節痛等を軽減させる『キセノン光治療器』等を新たに町立病院に整備しました。



キセノン光治療器による治療模様

（町の担当者の声）

高度な医療機器を整備することで、質の高い医療サービスを提供することが可能となりました。

血液浄化装置等購入



血液浄化装置



血液・輸血加温装置

（町の担当者の声）

手術時の患者の安全性が向上しました。引き続き、医療機器の充実化を図っていきます。

別海町では、重症患者の手術時における合併症を防止するため『血液浄化装置』を町立病院に整備しました。また、輸血用血液を適切な温度に調整することで低体温症や合併症を防止する『血液・輸血加温装置』等も併せて整備しました。

千歳基地に係る米軍航空事故等連絡会議の開催

平成28年3月4日（金）、「千歳基地に係る米軍航空事故等連絡会議」が北海道防衛局において開催されました。本会議は、北海道をはじめ千歳市など千歳基地周辺の地方公共団体、北海道警察本部、消防本部、第一管区海上保安本部などで構成され、千歳基地及びその周辺において米軍による航空事故等が発生した場合の対処に万全を期するため、関係機関相互間の緊密な連絡体制の整備等について協議することを目的として平成19年1月に設立されたものです。

当日は計19機関、約30名が参加し、北海道防衛局管理部長からの挨拶に続き、同局業務課長から米軍航空事故等に係る緊急連絡体制等について説明が行われました。引き続き、万が一航空事故が発生した場合の各関係機関の対処手順の確認が行われ、関係機関が連携して速やかな初動対応を行うための相互理解を一層深めることができました。

北海道防衛局では、今後とも本会議を定期的に行い、関係機関相互間の緊密かつ迅速な連絡体制の強化に努めてまいります。



地球温暖化対策（続報） ～LED照明交換事業の成果～

前号で当局が入居する札幌第3合同庁舎の照明設備LED化事業の紹介をしましたが、その成果を報告します。

まず、消費電力量について、計画通り**約半分**の消費電力量となりました。

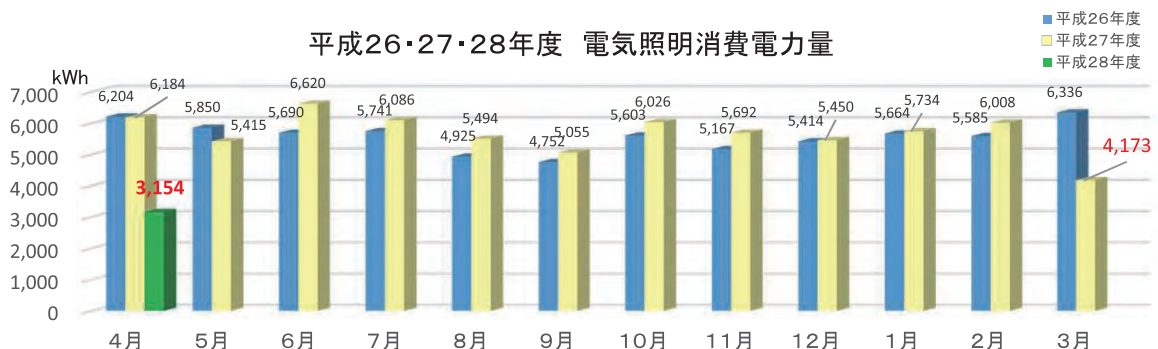
平成26年4月・27年4月
電気照明消費電力量
約6,000kWh



平成28年4月
電気照明消費電力量
約3,000kWh

続いて、職場環境への影響や製品の不具合についても、事業完了から約一ヶ月、勤務環境への悪影響は聞かれず、蛍光灯照明だった頃よりも明るい職場環境となっております。

今後数年先まで見越した事業ですから、その評価が問われるのはまだ先ですが、今後の推移と経過を見ながら、成果が高く評価される日が来るのが楽しみです。



イベント情報

平成28年度千歳基地航空祭について

- 1 航空祭開催日時：平成28年8月7日（日）0900～1500
- 2 イベント概要
千歳基地に所属するF-15戦闘機の飛行展示やF-15戦闘機及び救難捜索機等による混合飛行、ブルーインパルスの特技飛行など、見所いっぱいです。
- 3 問合せ先：千歳基地広報室
TEL 0123-23-3101（内線3901）
詳しくはホームページ><http://www.mod.go.jp/asdf/chitose/>を検索



写真提供：千歳基地広報室

第7師団自衛官候補生入隊式

第7師団隷下の第7特科連隊、第11普通科連隊は、平成28年4月9日（土）及び10日（日）、東千歳駐屯地において、全国各地から志願した自衛官候補生の入隊式が千歳市、隊友会、父兄会を始め、多数の来賓並びに家族が臨席する中、行われました。

第7特科連隊岡部連隊長より同候補生65名に対し「同期を大切にせよ」「フォローアップを学べ」の2点を要望。また「この教育間、様々な困難が待ち受けていると思うが、厳しさに負けることなく、真剣にかつ全力で取り組んでもらいたい。」と激励しました。

第11普通科連隊中力連隊長より同候補生76名に対し「進んで難局にあたれ」「同期の絆を大切にせよ」の2点を要望。また、「この教育間いかなる状況にあっても、チャレンジ精神を持って何事にも積極的に取り組んでほしい。たとえ困難に当たっても辛抱強く、根気よく、一つずつ乗り越えてもらいたい。」と訓示しました。



第7特科連隊入隊式



第11普通科連隊入隊式

（写真提供：第7師団司令部総務課広報・渉外班）

北海道防衛局幹部紹介

～この春の異動で北海道防衛局の幹部が交代しました～

3月23日付

防衛補佐官 1等陸佐 高井 勝則

3月23日付けで防衛補佐官に着任した高井1佐です。
前職は、東北方面総監部（仙台）施設課長として、東北防衛局にお世話になっていました。

また10年以上前、建築特技を活かし特定国有財産整備特別会計による移転事業（自衛隊中央病院、札幌病院、月寒送信所）に係わっていましたが、この度北海道防衛局に着任し、当時の事業を振り返る事が出来ました。

これからは、局と自衛隊、更には地方公共団体とのパイプ役となれる様、日々精進努力いたしますので、今後ともよろしくお願いいたします。



4月 1日付

総務部長 村岡 勝

4月1日付けで防衛省大臣官房企画官（地方協力局地方調整課付）から北海道防衛局総務部長に着任しました。

北海道恵庭市の出身ですが、北海道防衛局での勤務は、旧札幌防衛施設局も含め初めてです。

北海道の皆様からは、防衛省・自衛隊に多くの期待と信頼をいただいていると伺っております。

この期待と信頼に応えるべく、北海道防衛局職員として、北海道の皆様と防衛省との架け橋となり、一層の情報提供や広報に取り組んでまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



調達部長 平川 貢

4月1日付けの異動で調達部長を拝命しました平川です。

出張で来て以来20年ぶりの北海道ですが、勤務は初めてです。

調達部は自衛隊施設の建設や装備品の調達に関する業務を行っており、職員はその専門分野で日々頑張っております。

今後も自衛隊がその能力を最大限発揮できるよう取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



管理部長 多賀 浩之

4月1日付けの異動で管理部長を拝命しました多賀です。

北海道勤務は、千歳防衛事務所長以来3年ぶりとなり、またここで仕事ができることを大変うれしく思っております。

道内に所在する防衛施設の安定的な使用ができるのも、周辺自治体や住民の皆様方の常日頃からの防衛省・自衛隊に対する暖かいご支援とご協力の賜であり、今後より一層、地域との信頼関係を築いていくため努力して参りますので、よろしくお願いいたします。



帯広防衛支局長 菊地 一孝

4月1日付けの異動で帯広防衛支局長を拝命しました菊地です。

2年間の沖縄での勤務を経て、再び北海道に戻って参りました。

帯広防衛支局は、管轄する道東地区に所在する防衛施設の取得、管理及び建設等を実施し、また、防衛省・自衛隊の活動について地域の皆様のご理解を得るよう努めています。

この度、与えられた職責と前任地との気温の違いにピリリと身の引き締まる思いですが、着任の挨拶回りで赴く先々で温かく接していただき、改めて当省に対するご支援・ご協力をいただいていることを強く実感しているところです。

良好な関係を築いていただいた関係各方面の方々及び先人に感謝し、私もこの関係を繋げていくよう尽力して参ります。よろしくお願いいたします。



平成28年度 防衛省職員《事務官・技官》募集

試験名			受付期間 (インターネット申込み)	第1次試験	第2次試験	最終合格発表
国家公務員採用試験	一般職試験	高卒程度試験	6/20(月) ～ 6/29(水)	9/4(日)	10/12(水) ～ 10/21(金)	11/15(火)

平成28年度 国家公務員一般職《大卒程度》業務説明会開催

- 国家公務員一般職試験（大卒程度試験）1次試験受験者を対象とした業務説明会を開催致します。
- 業務説明会は今年度採用予定機関の「北海道防衛局」と「陸上自衛隊」が合同で実施します。

開催日時	場所	申込方法
平成28年6月22日(水) ※2回開催 ① 10:00～11:30 ② 13:30～15:00 平成28年6月30日(木) ※2回開催 ① 13:30～11:30 ② 17:30～19:00	札幌第3合同庁舎 4階 第2会議室	防衛省ホームページからお申し込み下さい。

※ 採用に関する詳しい情報は、人事院又は防衛省のホームページをご覧ください。

防衛省



人事院



平和を、仕事にする。

平成28年度自衛官等募集案内



募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	合格発表
自衛官候補生(男子)	18歳以上27歳未満の男子	年間を通じて行っております。	札幌: 6月10日(金)・11日(土)・12日(日) 旭川: 6月24日(金)・25日(土) 7月29日(金)・30日(土) 函館: 6月18日(土)・19日(日)・20日(月) 帯広: 7月2日(土)・3日(日)	合格発表は試験日にお知らせします。
自衛官候補生(女子)	18歳以上27歳未満の女子		9月23日(金)～27日(火) ※いずれか1日を指定されます。	11月4日(金)
航空学生	高卒(見込含)21歳未満の男女	8月1日(月) ～ 9月8日(木)	1次: 9月22日(木) 2次: 10月15日(土)～20日(木) 3次: 11月12日(土)～12月15日(木)	1次: 10月7日(金) 2次: 海11月9日(水) 空11月4日(金) 最終: 平成29年1月23日(月)
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の男女		1次: 9月16日(金)・17日(土) 2次: 10月6日(木)～12日(水) ※いずれか1日を指定されます。	1次: 9月30日(金) 最終: 11月11日(金)

◆他の種目や詳しい内容は最寄の自衛隊地方協力本部へお問い合わせ下さい。



札幌地方協力本部
011(631)5472



旭川地方協力本部
0166(51)6060



函館地方協力本部
0138(53)6241



帯広地方協力本部
0155(23)5882



自衛官募集HPにアニメで募集種目を紹介

新しく4月11日より、自衛官募集HPに、幹部候補生、一般曹候補生、航空学生、自衛官候補生の4種目を目指す主人公の入隊決意～入隊～退官までの人生を主人公の成長とともに追っていく物語を掲載します。まずはご自身で確認していただき、いろんなところで話題にしていいただければ幸いです。



自衛官募集 検索

第33回 防衛問題セミナー

自衛官が語る

あなたの知らない 自衛隊の災害派遣活動

入場
無料

平成28年

6/17(金)

開場 17:00 開演 18:00

会場：登別市民会館大ホール

会場案内図

登別市民会館



講演1：「自衛隊の災害派遣活動 ～東日本大震災の経験から～」

陸上自衛隊北部方面施設隊副隊長

1等陸佐

なかだ

中田

しげき

茂喜



講演2：「幌別駐屯地 ～地域と共に～」

陸上自衛隊第13施設隊副隊長

2等陸佐

こたけ

小竹

よしゆき

義之



演奏：「自衛隊及び登別市民チームによる太鼓演奏」

幌別駐屯地 『北海自衛太鼓』

登別市民太鼓チーム 『登別太鼓』

登別市民太鼓チーム 『颯太鼓』



- ◆無料でご入場いただけます。事前のお申し込みは必要ありません。
- ◆終演時刻は20:00頃を予定しています。
- ◆駐車場には限りがありますので(約100台収容可能)、なるべく公共交通機関などをご利用ください。
- ◆※講師及び内容が変更となる場合があります。

主催：防衛省 北海道防衛局

後援：登別市・登別商工会議所・登別市自衛隊協力会・自衛隊札幌地方協力本部



-お問合せ先-

北海道防衛局 企画部 地方調整課 地方協力確保室

札幌市中央区大通西12丁目 札幌第3合同庁舎 TEL 011-272-7571

<http://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/seminar/index.html>

